

中学校だより



きらめき

藤沢市立高倉中学校

2024. 5. 1

第 2 号

題名は、校歌の歌詞の一部から使わせていただきます



始業式・入学式から、約1ヶ月が経ちました。新1年生もずいぶん学校生活に慣れて、元気な様子を見ることができています。

5月7日（火）からは体育祭準備期間がスタートします。熱中症対策のために、水分はいつも以上に多めに持たせてください。また、暑さに慣れていない中での活動になりますので、体調には十分配慮して練習を行います。ご家庭での健康管理にもご協力をお願い致します。



対面式を行いました

生徒会本部が計画・運営を行いました。短い時間でしたが、「猛獣狩り」というレクリエーションを行ったことにより、一気に和やかな雰囲気になりました。



避難訓練を実施！

9日（火）雨風が強く床の状態が良くなかったため、体育館への避難は取りやめました。火災が起こり、非常放送が入った後、放送の指示を聞いて廊下に整列。その後、集団下校の時のための「地区」ごとに集合しました。

「訓練は本番のように。本番は訓練のように。」





「学びの作法」とは！？

11日（木）に高倉中で学習をしていく上で大切な「学びの作法」を全学年で学習しました。

（1）持ち物について

- ・メモをとり、忘れ物をしないように。忘れた時は、授業前に教科担任の先生に報告をする。

（2）号令について

- ・気持ちを切り替えて前向きな雰囲気を作る。授業の始まりと終わりに全員で揃って気持ちの良いあいさつをお互いにしましょう。
- ・授業前に机、ロッカーなどの整理整頓もしましょう。

（3）共同学習について

- ・誰もが安心して頑張ることができる環境を一人ひとりが責任を持って作りましょう。
- 無駄なおしゃべりで他の人の学びの邪魔はしません。



【目的】

- ①自分の考えや疑問を言葉できちんとわかりやすく人に伝えられるようになること。
- ②人の言葉を誰の言葉でもきちんと聞けるようになること。
- ③人の考えややり方から、自分の考えややり方を進化（深化）させることが出来るようになること。
- ④困った時に、自分からきちんとしたヘルプを求めることが出来るようになること。
- ⑤人と関わりながら学ぶおもしろさや難しさを味わうこと。

※ お互いに「学びの場」であることを理解して、ふさわしい行動や発言をすること。

【作法】

- ①机の間にすきまを作らない。
- ②課題に一生懸命取り組む
- ③静かにきちんと話す。
- ④アイデアや疑問を、言葉で話す。
- ⑤人の言葉は、自分と意見が違って最後まで聞き理解しようとする。
- ⑥意見の対立は、人格の対立ではない。勝ち負けでもない。
- ⑦グループのアイデアはみんなのもの。人の考え方や、やりかたをどんどん吸収する。
- ⑧わからないことは、自分から訊く。
- ⑨訊かれたら、「わかった」と言われるまで、答える。考え方も教える。
- ⑩人の意見や質問を馬鹿にしない。



（4）上手な聴き方、話し方

- ・話し手の顔を見ながら聴きます。うなづく、相づちを打つ等反応しながら聴く。
 - ・みんなに聞こえるように、ゆっくり、相手を見ながら、言葉をたくさん足して話す。
- 「～と思います」「～です。」までしっかりと話す。

みんなが、「学びの作法」を理解して活動の時間を大切にできると、いろいろな力が身につきます。30人から40人の教室で、またはそれ以上の大きな場所や場面で一緒に学ぶためのルールやマナーは大切ですね。

たかまる



就学援助制度をご存知ですか？

藤沢市では、経済的な事情でお子さんの就学が困難な世帯に学用品費や給食費の一部等就学にかかる費用を援助しています。ご希望の方は、必要書類を学校に提出してください。